

产地直送便



発行（農）山形おきたま
産直センター
山形県南陽市漆山 1068
TEL 0238 (47) 7338
<http://www.okitama.net/>
2009. 1. 1発行
責任者 星 隆之

新年のご挨拶



新年明けましておめでとうございます。
旧年中は、おきたまのお米や農産物をご利用頂きましてありがとうございます。

昨年は、日本生協連をまきこむ「毒入りギョウザ事件」にはじまり、農水省が関与したとされる「汚染米事件」と、食の安全・安心を脅かす問題が次と起きました。さらにはアメリカ発の金融危機と、私達の生活に襲いかかる難題は留まる所を知りません。

一連の問題の根底にあるものは、弱肉強食を推進する「構造改革路線」にほかなりません。

消費者と生産者、若者とお年寄りを分断し、多少問題があっても「儲かれば良し」「バレなければ良し」とするこの流れを変えなければ、私達の生活は守れないと思います。

産直は消費者と生産者が手をつなぎ、食の安全と環境、さらには生活（社会）を変える運動です。今や農家は少数派です。消費者の皆様の力を借りし、産直運動の発展に全力を尽くす決意を申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

今年もよろしくお願ひ致します。



農事組合法人
山形おきたま産直センター
代表理事組合長 渡沢 賢一





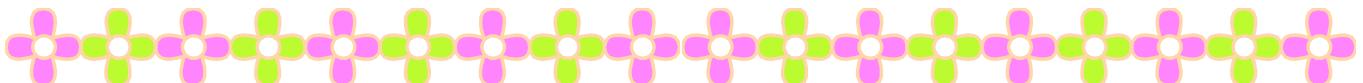
新米アンケートにご協力ありがとうございました

日頃、山形おきたま産直センターの産直米・農産物をご利用頂き誠にありがとうございます。また、2008年産新米アンケートにご協力頂きありがとうございました。

500通を超える回答を頂きました。

ハガキの少ないスペースに、たくさんの感謝の言葉を頂き大変嬉しく、心強く感じております。アンケート結果は、今後おきたまの情報発信などに役立てていきたいと思います。抽選の上、「山形の旬の味覚ラ・フランス」を合計30名の皆様にお送り致しました。

当センターの組合員が心を込めて育てました。どうぞ、お召し上がり下さい。2009年もご愛顧の程、よろしくお願ひ申し上げます。



おきたまの睦月

お米 【雪みず田んぼ】

田んぼに降った雪を利用します。水が流れ出ないようにたんぼの水の出口を塞ぎ雪だけ水をためる事により、微生物の数は増え、働きが活発になりトロトロ層ができます。それによって田んぼの生き物を増やし、田んぼを豊かにします。

果物 【整枝剪定(せいしせんてい)】

木の勢いと形をととのえて、まんべんなく日光が当たるように古い枝などを切り落とします。そうすることで光合成が促進、その結果美味しい実がなります。新しい木は実を作るのに約3年かかり、実をならすまでには約5年かかります。8年後の樹形をイメージする難しい作業になります。

